

# さまざまな声に耳を傾け より良い未来を創ってゆく



あわら市長  
もり ゆきつぐ  
**森 之嗣氏**

1953年 金津町生まれ  
福井県立高志高等学校卒業  
同志社大学商学部卒業

2009年 あわら市議会議員に初当選、3期務める  
2017年 あわら市議会議長に就任  
2022年 あわら市長に立候補し初当選、就任

2022年から市政の舵取り役として奮闘する森之嗣市長。「北陸新幹線開業はスタートライン」という言葉に、あわら市の新たな未来を見据える力強さがにじみます。気さくな人柄と持ち前の調整力を活かし、理想のまちづくりへ。その思いを聞きました。

### 北陸新幹線開業から 新しいあわら市がはじまる

2024年春、いよいよ北陸新幹線敦賀開業を迎えます。あわら市にとって、新幹線駅は大きな強みとなります。芦原温泉駅周辺整備も進み、3月19日には芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」がオープン。観光案内所のほか、イベントも可能なホールや屋根付き広場、キッズスペースなどを備えた素晴らしい施設となりました。これまで市民の皆さんから「街なかに賑わいの場がほしい」という声が多く寄せられていましたが、アフレアはその期待に応えられる施設になると考えています。

また訪れた人が駅周辺の街歩きを楽しめるように、駅のそばを流れる竹田川の河川公園を含めた駅周辺の周遊構想も進めています。新幹線駅は交通の要衝であり、市の顔になる場所ですから、駅周辺についてしっかりと整備していきま

す。さらに市北部の吉崎地区では、4月22日に道の駅「蓮如の里あわら」がオープン予定です。あわら市にはあわら温泉をはじめ、北潟湖、金津創作の森、吉崎御坊跡といった観光地があり、周辺市町にも東尋坊や永平寺といった全国に誇れるスポットが多くあります。あわら市は、そうした人気観光地へのアクセスに便利で、宿泊地としても最適なロケーション。県や周辺市町とも連携しながら、賑わいを点から線へ、そして面へと広げ、周遊性を高めていけたらと考えています。

### さまざまな声の中に 課題解決のヒントがある

あわら市は2004年に、温泉街を中心とした観光と農業のまち・旧芦原町と、産業と農業がさかんなまち・旧金津町が合併して誕生しました。特性が異なる町同士の合併では、とすれば地域間の対立が生じることも珍しくありません。私は市議会議員時代に「両町の個性を活かし、ひとつのあわら市を創り上げよう」と懸命に取り組んできました。そうした経験もあり、日頃から「話を聞くこと」を何よりも大切にしています。私自身、先頭に立つて引張るタイプではありません。どちらかといえ



職員からも「親しみやすい市長」と評判。打合せも和やかに進む